

**新人研修 eラーニングコンテンツ新規制作及び修正
(18科目) にかかる業務委託について**

発注する内容は下記のとおりです。内容をご確認の上、見積書をご提出ください。

記

【制作条件】

制作コンテンツについては、添付の「[eラーニング教材テンプレートを使用した義務研修向け教材制作の概要](#)」に従って制作することを条件とする。また、教材構成を熟知したeラーニング教材制作経験のある者を配置すること。

見積書 提出	<p>◆提出期限：平成26年2月14日（金）15：00まで</p> <p>※当会と過去にお取引が無い業者におかれましては、「<u>会社概要</u>」と「<u>過去3年間の事業経歴書（本件と同様事業に関するもの）</u>」をご提出ください。</p> <p>◆提出方法：封緘の上、研修課担当者まで直接ご持参ください。</p>
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当会使用のeラーニング教材仕様に基いてコンテンツ制作が可能であること。 2. <u>講師と直接連絡（修正内容の確認、収録日の調整等）を取って、講師の依頼に応じて段取りや作業が正確にできること。</u>また、制作過程での数回にわたる確認で修正が判明した場合は、その都度修正に応じられること。 (1科目につき、講師は1名) 3. 制作したコンテンツを、ファイル共有サイト等を利用して講師がネット上から確認できる環境を提供できること。 4. 具体的な作業に入る際、依頼内容に変更があった分については、請求時に追加請求または減額をしてください。(コンテンツ一部修正⇒修正なし など) 5. 落札業者は、当会と本件に関する業務委託契約を締結すること。 6. 入札結果に関するお問合せには応じられませんので、ご了承ください。
制作量	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンテンツ新規制作 …120分×8科目 2. 既存コンテンツ一部修正（収録あり） …120分×2課目 (一部の再収録、効果確認問題の変更、変更後の調整、パワーポイント資料の編集、調整) ※再収録は、120分のコンテンツ中、1/4（約30分）を目安としてください。 ※パワーポイント資料は1課目当たり平均100スライドあります。 その内、30スライド程度の修正を目安としてください。 3. 既存コンテンツ一部修正（収録なし） …120分×6科目 (効果確認問題の変更、変更後の調整、テロップ挿入、既存パワーポイント資料の編集、調整) ※パワーポイント資料は、1科目あたり平均60～80スライドあります。 その内、20スライド程度の修正を目安としてください 4. 変更、修正のないコンテンツ …120分×2科目 ※既存のコンテンツデータを提供します。

提供データ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教材テンプレート 2. 新規コンテンツの講義資料データ（パワーポイント⇒収録1週間前までに提供） 3. 既存コンテンツの元データ 4. 既存コンテンツの修正データ（パワーポイント、ワードによる修正依頼書等）
委託内容	<p>1. 講義収録（新規制作 8 科目について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラ1台で、着席した講師の上半身を固定アングルで撮影する。背景、ナレーション、BGMは不要です。 ・見積りは、新規収録120分の収録時間でご提示ください。 (スタジオ及び機材の費用を含む) <p>2. 講師との連絡・調整（新規制作・既存コンテンツ修正 16 科目について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規収録及び一部修正の科目について、講師と調整して収録・修正内容を確認する。 ・資料、製作過程の説明を行う。必要に応じ、章立てのコンサルティングを行う。 ・映像と資料の同期後は、講師に確認依頼をする。その際、ネットワークセキュリティに配慮した環境を用意し、web 経由で行う。 <p>3. 講義資料の修正、テロップの挿入（既存コンテンツ修正 8 科目について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師の要望に合わせて、既存のコンテンツ（平成25年6月までに収録したものを中心として）の修正、テロップ加入、音声等の修正作業。 <p>4. コンテンツ全体の設定・編集（全18科目について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成仕様に基づいて、必要最低限の設定・編集作業をしてください。 <p>※なお、委託の範囲はコンテンツ制作から納品までであり、eラーニングシステムへの掲載及び配信までは含みません。</p>
制作期間	平成26年2月下旬～6月上旬（講義収録は、4月上旬～5月末を予定）
納期	平成26年6月15日（予定）
納品物	<p>全18科目について、以下1～3を納品</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンテンツデータCD（別添の教材制作概要の9頁参照）×2本 (納品先：弁理士会1本、NTT-AT1本) 2. ローカル再生用CD（自動再生）×2本 (納品先：弁理士会2本) 3. 編集したパワーポイント資料（Microsoft Office 2003にて編集可能なもの） ビデオ収録する科目のみについて、以下4～5を弁理士会へ納品 4. 高品質動画データ（WMV形式1.5Mbps、画面サイズ640×480pic、 音声Stereo128kbps、48kHz） 5. 収録時のテープ原本（保存用）

【添付資料】「eラーニング教材テンプレートを使用した義務研修向け教材制作の概要」

以上

お問合せの際は、なるべくメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

<問合せ先・見積書提出先>

日本弁理士会事務局 研修課 福原、仁田

東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビル14階

TEL : 03-3519-2360、E-Mail : shinjin@jpaa.or.jp

日本弁理士会 研修課様

eラーニング教材テンプレートを使用した 義務研修向け教材制作の概要 (1.7.2版)

平成25年4月25日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

知的財産ビジネスセンター

1. はじめに

平成20年4月から日本弁理士会の会員向けに義務研修が開始されました。義務研修向けeラーニング制作ではその教材仕様(画面遷移や修了判定など)を実現するため、共通の教材テンプレートを使用します。

本資料では、教材テンプレートを使用した教材制作において必要な工数の積算を行うため、制作工程の概要を説明します。

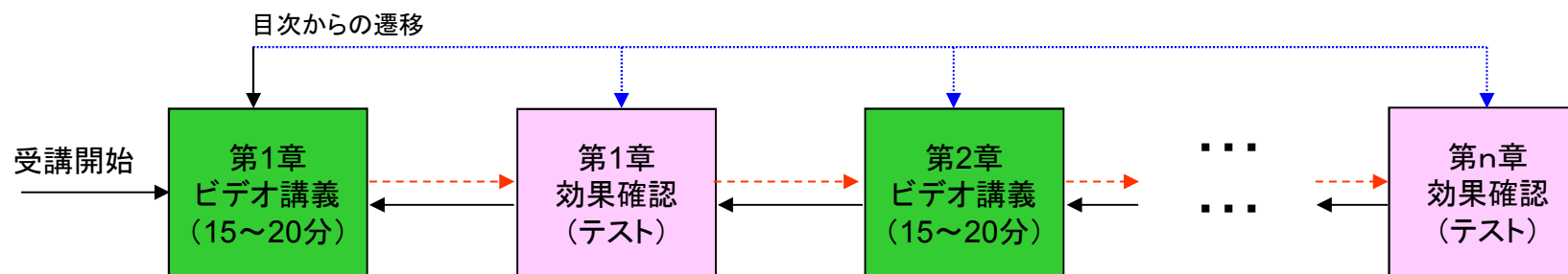
教材テンプレートは最新版であるver.1.7.2(※1)を使用して下さい。また、実務修習・新人研修の教材を作成する場合、教材テンプレートの設定値を正しく設定する必要があります。

(※1) 教材テンプレートの版数は、html/common/version.txt で確認することができます。

2. 教材の構成

- ① 1教材あたりの総講義時間(テストは除く)は90分程度
- ② 研修画面はビデオ講義と効果確認(テスト)の2種類で構成
- ③ ビデオ講義(15分~20分程度)を視聴後、効果確認(テスト)を実施
- ④ 受講は最初のページから順番に行い、当該ページの修了条件を満たすと次ページへ遷移可能

画面遷移のイメージ



→ : 自由に遷移可能 - - - -> : 視聴完了またはテスト合格後遷移可能 ———> : 視聴完了、テスト合格、受講中の画面へ遷移可能

3. 学習画面の構成

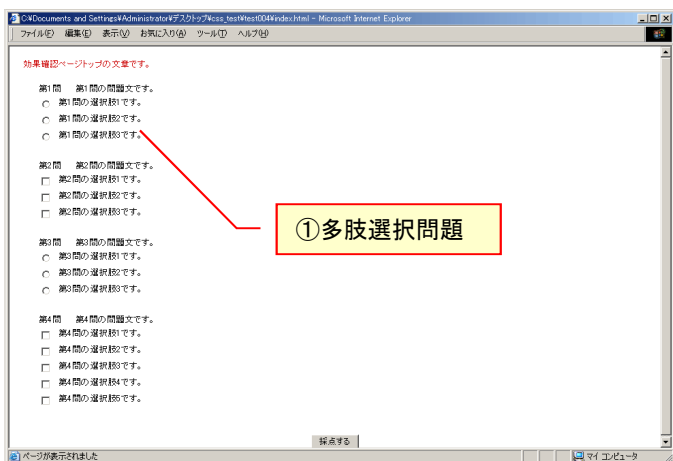


(1)ビデオ講義画面

講義のビデオファイルを視聴する画面

- ① 講義資料(640×480pxの静止画)をビデオ映像に同期して表示。
- ② 講義のビデオファイルはWMV形式。1ファイル15～20分を目安。表示サイズ240×180px、ビットレート200kbps以下(動画、音声、オーバーヘッド含む)。
- ③ メディアファイルの再生にはWindows Media PlayerまたはSilverlightを使用。
- ④ 当該画面の講義内容として、講義資料のタイトルを表示。

修了条件:画面内の講義ビデオを最初から最後まで視聴



(2)効果確認(テスト)画面

ビデオ講義を視聴した後、研修の習得度を測定するための効果確認(テスト)を行う画面

- ① 多肢選択問題、5～10問程度(各章)

修了条件:所定の合格条件(正答率80%)

4. 教材テンプレートの内容

教材テンプレートが提供するもの

- ①教材全体のテンプレート
(教材のファイル構成、ELSとの通信機能、画面遷移機能、目次表示機能、ダウンロード用講義資料の表示機能)
- ②ビデオ講義画面のテンプレート
(画面の表示および動作、ビデオ講義の修了判定機能、ELSとの通信機能)
- ③効果確認画面のテンプレート
(画面の表示および動作、効果確認の修了判定機能、ELSとの通信機能)

※教材の基本機能はすべてテンプレートが提供します。教材制作に必要な作業は、素材の準備とテンプレートのパラメータ設定となります。(設定内容は別紙の各種設定シートを参照)

5. 制作作業工程①

eラーニング教材制作の作業工程は以下のとおりです。

1) 素材の準備

①ビデオ撮影

講義ビデオの撮影(講義と資料の同期時間を記録)

②ビデオ編集

講義ビデオを1画面(1ファイル)あたり15~20分を目安に分割

③ビデオエンコード

WMVファイルを作成(画面サイズ:240×180px、ビットレート200kpbs以下、
ファイル名:任意)、Windowsメタファイル(WVXまたはASX)の作成

④講義資料の画像ファイル

講義資料から画像ファイルを作成(画像サイズ640×480px、
ファイル形式:PNG、ファイル名:規則に従う)

5. 制作作業工程②

2) 教材テンプレートの使用

⑤ビデオ講義画面の制作(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに画面毎のビデオと資料の同期時刻を設定
→ P.10 <参考1> を参照

⑥効果確認(テスト)画面の制作(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに画面毎のテスト問題を設定
→ P.11 <参考2> を参照

⑦教材全体の設定(テンプレートのパラメータ設定)

テンプレートのJavaScriptファイルに各種パラメータ(教材目次、ダウンロード用講義資料名など)を設定
→ P.12 <参考3> を参照

⑧ファイルの配置

すべての素材ファイルを定義されたファイル構成に配置

⑨教材起動の設定

imsmanifest.xml、env.jsファイルをテキストエディタで編集

5. 制作作業工程③

3) 教材の動作試験

⑩試験環境の準備

検査に 必要なサーバ環境、およびクライアント端末環境を準備する。

・ローカル環境での教材動作試験環境

- (1) Windows XP + IE7 + Windows Media Player 9 以上
- (2) Windows XP + IE8 + Windows Media Player 9 以上
- (3) Windows Vista + IE7 + Windows Media Player 9 以上
- (4) Windows Vista + IE8 + Windows Media Player 9 以上
- (5) Windows Vista + IE9 + Windows Media Player 9 以上
- (6) Windows 7 + IE8 + Windows Media Player 9 以上
- (7) Windows 7 + IE9 + Windows Media Player 9 以上
- (8) Windows 7 + IE10 + Windows Media Player 9 以上
- (9) Windows 8 + IE10 + Windows Media Player 9 以上
- (10) OS X + Safari5 + Silverlight 5 以上
- (11) OS X + Safari6 + Silverlight 5 以上

5. 制作作業工程③

⑪動作試験の実施

別途「eラーニング教材テンプレート利用説明案書」に規定する検査項目について、上記の各環境下のうち、日本弁理士会が指定する環境において動作試験を実施し、その結果を記録する。
不具合が発見された場合には、修正の上、再検査を行う。

⑫動作試験結果報告書

試験結果の記録に基づき、検査報告書を作成する。

6. 納品物

内容：eラーニング教材に関する以下のデータ

- 1) eラーニング教材のファイル形式
 - ①納品用教材のZip圧縮ファイル
 - ②Windows Media Videoファイル
- 2) テンプレートの各種設定ファイル
 - ①ビデオ講義設定シート
 - ②効果確認(テスト)設定シート
 - ③教材情報設定シート
- 3) 試験結果報告書
 - ①ローカル環境での教材動作試験結果

形態：CD-R等の記録メディア

<参考1>ビデオ講義画面のパラメータ設定

ビデオ講義画面の設定ファイル(vparam.js)のイメージ

```
var pageNum = ページ番号;  
var wmvFile = "wmv/wmvファイル名";  
var metaFile = "meta/meta.wvx";  
  
st[0] = [ 0,           1,           1,           "00:00", "sample1のタイトル" ];  
st[1] = [ 10,          2,           1,           "00:10", "sample2のタイトル" ];  
st[2] = [ 20,          3,           1,           "00:20", "sample3のタイトル" ];  
st[3] = [ 25,          4,           0,           "",      "" ];  
st[4] = [ 30,          5,           1,           "00:30", "sample4のタイトル" ];  
st[5] = [ 35,          6,           0,           "",      "" ];  
st[6] = [ 40,          7,           1,           "00:40", "sample5のタイトル" ];  
st[7] = [ 45,          8,           0,           "",      "" ];  
st[8] = [ 50,          9,           1,           "00:50", "sample6のタイトル" ];  
st[9] = [ 55,          10,          0,           "",      "" ];  
st[10] = [ 70,         "",          "",          "",      "" ];  
                ①                ②                ③                ④                ⑤
```

※各画面毎に作成



- ① 講義資料の切替時間(秒)
- ② 講義資料画像ファイルの番号(例: slide_1.png)
- ③ 本章の講義内容欄への表示有無(0:非表示/1:表示)
- ④⑤ 本章の講義内容欄に表示する内容(表示しない場合はnull)

<参考2>効果確認(テスト)画面のパラメータ設定

効果確認(テスト)画面の設定ファイル(qparam.js)のイメージ

```
var pageNum = ページ番号;
```

```
Qnum[0] = 1; //問題番号  
Qtext[0] = "第1問の問題文です。"; //問題文  
Qtype[0] = 1; //回答形式(1:択一、2:複数選択)  
Qslct[0][0] = "第1問の選択肢1です。"; //選択肢  
Qslct[0][1] = "第1問の選択肢2です。";  
Qslct[0][2] = "第1問の選択肢3です。";  
Qcrct[0] = [0]; //正解選択肢  
Qcmnt[0] = "第1問の解説文です。"; //解説文
```

```
Qnum[1] = 2;  
Qtext[1] = "第2問の問題文です。";  
Qtype[1] = 2;  
Qslct[1][0] = "第2問の選択肢1です。";  
Qslct[1][1] = "第2問の選択肢2です。";  
Qslct[1][2] = "第2問の選択肢3です。";  
Qcrct[1] = [1,2];  
Qcmnt[1] = "第2問の解説文です。";
```

```
Qnum[2] = 3;  
...
```

※各画面毎に作成



<参考3>教材全体に関するパラメータ設定

教材情報の設定ファイル(cparam.js)のイメージ

```
courseId = 研修ID;  
courseName = "研修名";  
teacherName = "講師名";  
courseTotalTime = "1時間30分00秒";  
courseType = "研修種別(0:業務研修/1:倫理研修/2:新人研修/3:実務修習)";  
passRate = 効果確認が合格となる正答率(原則として0.8);
```

```
indx[0] = [ 1,          1,          "v",          "特許出願の実務",          "19分10秒"];  
indx[1] = [ 2,          1,          "q",          "",          ""];  
indx[2] = [ 3,          2,          "v",          "意匠出願の実務",          "17分30秒"];  
indx[3] = [ 4,          2,          "q",          "",          ""];  
indx[4] = [ 5,          3,          "v",          "商標出願の実務",          "18分20秒"];  
indx[5] = [ 6,          3,          "q",          "",          ""];  
indx[6] = [ 7,          4,          "v",          "質疑応答",          "12分40秒"];  
①          ②          ③          ④          ⑤
```

```
dl[0] = [ "file",          "file1.pdf", "特許出願の実務(PDFファイル)"];  
dl[1] = [ "file",          "file2.pdf", "商標出願の実務(PDFファイル)"];  
⑥          ⑦          ⑧
```

- ① ページ番号
- ② 章番号
- ③ 画面種別(v:ビデオ講義/q:効果確認)
- ④ 章名(ビデオ講義タイトル)
- ⑤ 講義時間(00分00秒)
- ⑥ 資料種別(file/url)
- ⑦ ファイル名またはURL
- ⑧ 資料タイトル

- 更新履歴 -

版数	更新日付	更新者	更新内容	template 最新版数
1.0	2007/9/7	NTT-AT	(初版作成)	-
1.1	2009/5/21	日本弁理士会	5. 制作作業工程③・・・追加	-
1.2	2010/7/28	NTT-AT	表紙・・・部署名、版数更新 1. はじめに・・・文章更新 3. 学習画面の構成(2)・・・修了条件更新 5. 制作作業工程①1)④・・・文章更新 5. 制作作業工程②2)・・・ページ数更新 5. 制作作業工程③3)・・・(4)(6)(7)追加 <参考1,2,3>・・・template 1.6.2にあわせて更新	1.6.2
1.3	2012/2/23	日本弁理士会	5. 制作作業工程③3)⑩・・・ (1)Windows2000の記述を削除 5. 制作作業工程③3)⑪・・・文章追加	1.6.2

版数	更新日付	更新者	更新内容	template 最新版数
1.7.1	2012/12/14	NTT-AT	<p>全体・・・LMS→ELSへの入替に伴い”SC ORM”に関する記載を更新</p> <p>全体・・・e-ラーニング→eラーニング</p> <p>1. はじめに・・・研修種別ごとのテンプレートの統合に伴い、文言更新</p> <p>3. 学習画面の構成(1)・・・OS X対応に伴い、Silverlight追記</p> <p>5. 制作作業工程③3)・・・IE9,OS X追記、<参考3>・・・template 1.7.1にあわせて courseType,passRateに追記</p>	1.7.1
1.7.2	2013/4/25	NTT-AT	<p>1. はじめに・・・テンプレート版数更新</p> <p>5. 制作作業工程③3)・・・IE10,Windows 8追記</p>	1.7.2